

あきる台たいむす

Akirudai Times



さつき薬局

秋川店

0425-58-8416

(あきる台病院すぐ前)

介護用品・一般薬品・保険調剤

月・火・水・木・金 9:00~18:30

土 9:00~13:00

※日曜・祭日はお休みです

発行所



医療法人財団 暁

あきる台病院

〒197-0804

東京都あきる野市秋川6-5-1

TEL (042) 559-5761

FAX (042) 559-8054

2004年(平成16年)8月 1日

第2号

発行人: あきる台病院(医療福祉相談室)

あきる台病院が目指す優しい看護・介護



ナースステーションの風景 (右から2番目: 岡内看護師長)

先日、朝日新聞に「日野原重明先生」(聖路加病院・理事長)九二歳、私の証「あるがまま行く」のコラムにある看護学校の講演会で、看護が医学と共に科学的に進歩しても、ナースに一番大切なものは七つの徳だとおっしゃっています。清楚・快活・優しさ・同情・寡黙・気がきくこと・そして要が慈愛の心であること。

私も本当にそう思います。めざましい医学の進歩と同時に看護の業務等もコンピュータ化され、機械化の時代となり、ともすればそういった機械化の技術を熟知している看護師の方が評価

されがちな傾向があります(看護師自身が錯覚に陥りやすい)、日野原先生のおっしゃる通りに、こういう時代だからこそ、七つの徳が大切になるのだと思います。

「おはようございます」と職員同士の朝の挨拶から始まり、日中になると「こんにちは、暑いですね」の聲がご家族の方々に向けられていきます。「挨拶は明るく、大きい声で自分から」を合い言葉に、接遇の中でも挨拶を大切にしたり、思いやりの心で接し、看護にあたらせていただいています。

もちろん患者様に対してのみでなく、職員同士の挨拶や思いやりも大切にしています。職員同士お互いの立場を尊重し、優しい人間関係を築くことができないければ、患者様のお世話等は出来ないと思っております。

近頃「患者様もお客の時代」といわれて、今はやつと医療界もそれが当たり前の時代になってきました。ホテルでの接客は、お客様に対して心をもって丁寧に接し、「心地よい空間を演出する」ことが大切です。この心地よくさせるといふことは、看護・介護でも必要不可欠で、「ああ、入院してよかった」「気持ち軽くなった」「心配事が吹き飛んだ」と思っていただけけることが、患者様と私たちとの信頼関係を築くために重要なことだと思います。

私たちの目指す優しい看護・介護を、みなさんの暖かい眼で、是非応援してください。(看護師長 岡内文子)

あきる台病院 看護師長から

訃報

医療法人財団 暁 あきる台病院
理事長・院長
井村進一 享年七十一歳

七月九日午後十一時二十五分、急性心不全のため逝去いたしました。



また、当院では苦情相談として、医療福祉相談室、デイケアセンター、ケア・サービス(居宅介護支援)等、各事業所ごとに苦情相談窓口を設けています。サービスに関するご要望や苦情等がございましたら、各相談窓口にて対応させていただきます。

ご意見箱に投函されたご意見や、各苦情相談窓口でお受けしたご意見は、十分に審議した上で、速やかに対応いたしますので、今後ともよろしく願います。



こんな箱です!

医療福祉相談室

□ご意見箱について□
昨年より、院内に5カ所ご意見箱を設置しました。皆様より貴重なご意見を多数いただき、お礼申し上げます。

特集 (1) あきる台病院が行う在宅支援サービスとは

あきる台病院ケア・サービス



介護支援専門員

居宅介護支援サービス計画の作成にあたっては、介護保険制度のみならず、社会資源を積極的に取り入れ、問題によっては、行政との連携を図っていく。特に疾病を抱えての在宅生活は、医療の拘わりなくしては生活の維持が困難なことから、医療との連携を深めるプランの作成に心がけています。

看護師(訪問看護)

健康を阻害する因子を日常生活の中から見出し、健康の維持、増進、回復を図り、疾病や傷害による影響を最小限にとどめるよう生活支援にあたります。また、緊急時の対応も速やかに行い、医師との連携やご家族様へのサポートも万全です。

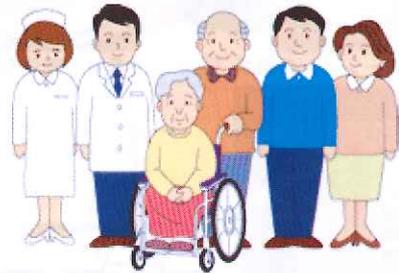


あきる台病院を母体とし、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援の事業を「ケア・サービス」の名称で行っているところです。「医療と福祉の協働」で在宅生活を支えるため、通所リハビリ・訪問リハビリ・居宅療養管理指導(往診)等の各セクションから協力を得ながら、ご利用者の皆様が生き生きとした楽しい日々を在宅で過ごせるように、職員一同力を合わせてサービスの提供をさせていただきます。



ヘルパー(訪問介護)

皆様方の多様な生活、文化、価値観を尊重したサービス提供に努め、在宅生活が豊かに安心して送れるようお手伝い致します。また、職員の資質も重要とし、ご利用者様のご要望にお応え出来るよう日々研鑽し、多様で信頼あるサービスを提供したいと考えています。



※次回の特集(2)は、「デイケア」と「訪問リハビリ」です。

「あきる台たいむす」
次回発行は11月の予定です



あきる台病院栄養科は現在
管理栄養士・・・1名
栄養士・・・2名
調理師・・・4名
調理員・・・3名
の職員により、患者様のお食事をお作りしています。
適時適温の特別管理加算の元に、朝食・昼食・夕食をお出ししています。
飽きのこない変化のある食事を目指し、毎週土曜日は、パンとうどんを交互にお出しする等工夫をしています。また、新しいメニュー等も試作してみたりしています。
毎月末には、その月のお誕生日の患者様をお祝いする、お誕生日食もお出ししています。
衛生面では、調理室を常時清潔に保つよう栄養科職員がお互いにチェックし、安全でおいしい食事作りを心がけています。

◇ 栄養科 ◇

介護保険の相談は



あきる台病院 ケア・サービス

訪問看護・訪問介護・居宅療養管理指導
居宅介護支援・通所リハビリ・訪問リハビリ

確かな技術
快適性
安心

人間ドック



あきる台病院 健診センター

皆様の健康を、心・身・社会の観点から多角的に
チェック・確認し、適切なサービスで支援します

□ お問い合わせ・ご予約はこちらまで □
TEL: 042-559-5449/2943 (直通)